

障害者の生涯学習支援事例集の検討について

・タイトル：

障害者の生涯学習支援ハンドブック～社会教育の事例に学ぶ実践のポイント～（仮）

★前回議論で話されたポイント

- ①デザイン等も重視したほうが良い
- ②チェックリストやポイントを前半に持ってきたほうが、読み手にとっても良いのでは
- ③読み手を意識した事例順にした方がよい（公民館事例を先に）
- ④実践の”場所”ごとの事例ではなく、中身を重視したものになると良い
- ⑤事業を行う際のコツやポイントなども掲載できると良い
- ⑥事例執筆は分担して行い、視察等も含め、自分以外の人の視点も取り入れながら進めていく
- ⑦チェックリストの難易度は低くし、実際に使えるものにしたほうが良い

・ページ構成

- ① 目次・趣旨：2頁
- ② 総論・ガイド：7頁
- ③ メイン事例：5本×4頁＝20頁
- ④ 事例コラム：2本×2頁＝4頁
- ⑤ 政策コラム：2頁
- ⑥ アンケートまとめ：2頁
- ⑦ 奥付：1頁

合計38頁

・掲載事例について

- (1) 「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」事業の委託団体の研究成果を活用した事例
- (2) その他、委員推薦の事例等

※今回（第一弾）は、読み手のターゲットを地方公共団体関係者（社会教育・生涯学習、特別支援教育、障害福祉関係者）とし、事例は知的（発達）障害の実践に絞る。第二弾では、ターゲットを広げ（大学関係者や当事者団体等）障害種を幅広く取り上げる。

・ ページ担当割振り案

単元	頁数	具体的内容	担当
趣旨・目次	2	ハンドブックの趣旨＋目次	事務局
総論	4	障害者の生涯学習の現状と課題、その意義 取組の基本的な視点、用語解説など	津田
ガイド	3	実践事例を読むポイント・チェックリストなど	
事例①	4	行政関係者に伝わりやすい実践事例 A () ※公民館等	
事例②	4	行政関係者に伝わりやすい実践事例 B (神戸大学) ※行政と大学の連携	津田
事例コラム	2	公運審等の障害者参画事例の紹介 ()	
事例③	4	行政関係者に伝わりやすい実践事例 C () ※体験活動等	
事例④	4	当事者中心の学びと地域連携の実践事例 (NPO 法人障がい児・者の学びを保障する会)	大森
事例コラム	2	多様な職種が連携した実践事例 (NPO 法人 PandA-J)	平井
事例⑤	4	学校と地域が連携した実践事例 () ※特別支援学校等	
政策紹介	2	文部科学省の政策紹介	事務局
まとめ	2	障害者の生涯学習推進を担う人材について (アンケート結果まとめ)	事務局
奥付	1	執筆者一覧、問い合わせ一覧	事務局

合計 38 ページ